

令和 5年 3月 31日

あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

大分市長職務代理者  
大分市副市長 久渡 晃

大分市長 ~~佐藤 樹一郎~~ 殿

所在地  
団体名  
代表者氏名  
電話番号  
担当者

大分市光吉台 6-88  
大分真向法体操会  
平野 広子  
097-568-7513

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1. 交付決定年月日  
交付決定番号

令和 4年 9月 1日  
協働第 843号

2. 事業名

健康体操

3. 補助金の交付決定通知額

100,000 円

4. 補助金の概算交付額

100,000 円

5. 補助金の精算額

100,000 円

6. 事業の成果

大分市内各地区にて、体操教室を開催し、市民を対象として、真向法体操を広げて、市民の健康を増進し、地区のふれあいを広げた。

7. 添付書類

- (1) あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書
- (2) あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書
- (3) 活動目標に関する報告書
- (4) その他市長が必要と認める書類

(この内容は、大分市のホームページ等で公表いたします。)



あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書

団体名	大分真向法体操会			
事業名	健康体操			
主な活動地域	<p>※ 該当する□にチェックしてください。【】の中は校区となっています。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 大分中央【金池、荷揚、長浜、中島、住吉】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 大分西部【春日、大道、西の台、八幡】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 南大分【豊府、南大分、城南、荏隈】</p> <p><input type="checkbox"/> 滝尾【滝尾】</p> <p><input type="checkbox"/> 城東・原川【津留、東大分、日岡、桃園】</p> <p><input type="checkbox"/> 明野【明野】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 鶴崎【鶴崎、三佐、別保、明治、高田、松岡、川添】</p> <p><input type="checkbox"/> 大南【戸次、判田、竹中、吉野】</p> <p><input type="checkbox"/> 植田【植田、宗方、横瀬、東植田、寒田、敷戸、駕野、賀来】</p> <p><input type="checkbox"/> 大在【大在西、大在】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 坂ノ市【坂ノ市、小佐井、丹生】</p> <p><input type="checkbox"/> 佐賀関【本神崎、木佐上、大志生木、佐賀関、一尺屋】</p> <p><input type="checkbox"/> 野津原【東部、中部、西部、今市】</p> <p><input type="checkbox"/> 市内全域</p>			
実施時期 実施場所 実施内容 (目的・経過等)  ※別紙添付可	時期 (月)	実施場所	受益 対象者数	実施内容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に
	令和 4/4 5 25/ 331	市内12会場 コニシ ホール 基木公民館 上野庄 鶴崎 老人ホーム 光吉公民館 高崎 敷戸 宗方台 宮崎台 坂ノ市 舞鶴 春日  延入	2 7名 19" 11" 10" 23" 5" 13" 7" 7" 4" 4" 7"  449名	毎週1回2時間真向法体操を実施する

<p>使用した 広報手段と その効果</p>	<p>使用した広報手段（チラシの作成、ホームページ、パンフレットの作成等） 公民館等にて、地区内に宣伝している。また、 会員による口コミ活動</p>
	<p>今年度行った広報の効果 口コミ 口コミ等により十分の活動がすす</p>
<p>事業の成果</p>	<p>地域への効果について（事業を実施した結果、対象地域にどのような効果があったのかを、できるだけ詳細に記入してください。） 口コミにより2名の新規会員増</p>
	<p>市民への効果について（市民にとってどのような効果があったか、市民福祉の向上にどうつながったのかを、できるだけ詳細に記入してください。） 口コミ等により 会員の活動が十分実施がすす</p>
<p>来年度に 向けた課題</p>	<p>新年度4月の活動を開始し、新規会員の募集や 公民館等にて、デモストレーションを行う。</p>

# 活動目標報告書

## 1 自己収益（※）拡大に向けて

(1) 目標としていた自己収益金の総額

150,000 円

(2) 今年度の自己収益金の総額

51,350 円

(3) 自己収益拡大に向けた具体的な取り組み

(目標を達成できなかった場合は、その理由と改善策)

会員の口コミにより、新規会費も2名増加した。  
協賛心による自然退会もあり、実質減。

記入例：会員加入の呼び掛けを行った結果、入会者の獲得に成功し、会費収入を増加させることができた。

協賛企業の呼び掛けをこれまで以上に実施してきたが、景気の流れに左右されることもあり、新規開拓はできなかった。

来年度も企業への呼び掛けを継続し、企業協賛金の拡大に努めていきたい。

など

## 2 受益対象者を増加させるための取り組み

(1) 目標としていた受益対象者数

5000 人

(2) 今年度の受益対象者数

4490 人

(3) 受益対象者増に向けた具体的な取り組み

(目標を達成できなかった場合は、その理由と改善策)

コロナの影響により、開借日数が減少した。  
今年度は開借日数を100%維持し、目標を達成した。

あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書

事業の名称 健康体操

1.【収入】 (単位：円)

項目	金額	説明(積算等)
補助金収入	100,000	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	51,350	
寄付金収入		
その他		
合計	151,350	

2.【支出】

項目	金額	説明(積算等)
報償費		
旅費	8,100	
消耗品費		
燃料費		
食糧費	2,600	お茶代
印刷製本費	350	コピー代
通信運搬費	8,940	郵送料・切手代等
広告料		
保険料	1,600	
手数料・委託費		
使用料・賃借料	129,760	公民館使用料外
原材料費		
備品購入費		
合計	151,350	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入して下さい。なお、実績報告書の提出時に収支決算書と共に領収書を添付する必要があります。